

第3部

基本計画

優 秀 賞

住んでみたい10年後の棚倉町



社川小学校 1年 鈴木 愛



第1章 はぐくむ

政策目標 将来を担う人材と文化を育むまち

施策の体系

施 策	主 要 施 策	主要施策コード
1 学校教育の充実	1 キャリア発達の支援	1-1-1
	2 夢の実現を図る学力の向上	1-1-2
	3 人間性豊かな心と健康な体の育成	1-1-3
	4 特色ある学校づくりの推進	1-1-4
	5 教育環境の充実	1-1-5
2 子育て環境の充実	1 幼稚園教育の充実	1-2-1
	2 保育環境の充実	1-2-2
	3 子育て支援の充実	1-2-3
3 生涯学習の充実	1 生涯学習内容の充実	1-3-1
	2 生涯学習拠点の充実	1-3-2
	3 青少年・子どもの健全育成	1-3-3
	4 生涯スポーツの推進	1-3-4
4 文化・芸術活動の振興	1 郷土文化の保存と継承	1-4-1
	2 歴史や文化資源の活用	1-4-2
	3 文化活動の推進	1-4-3
	4 芸術活動の推進	1-4-4

関連する個別計画（*は27年度以降策定予定）

○たなぐら町の教育 ○次世代育成支援行動計画

○棚倉町子ども・子育て支援事業計画* ○生涯学習まちづくり推進計画

○子ども読書活動推進計画* ○流廃寺跡保存管理計画*

施策1 学校教育の充実

◎施策の目標

小中学生の健全育成のため、教育環境の整備に努めながら地域の力を活かした「キャリア教育^{*}の推進」を基盤とし、子どもたちの夢の実現を図る確かな「学力の向上」、「人間性豊かな心と健康な体」を目標に、各学校の特色ある学校づくりを通して「よりよく生きようとする子ども」、「社会をつくっていく子ども」の育成を目指します。

◎現状と課題

- 子ども一人ひとりが自ら学び、考え、判断し行動できる、いわゆる「生きる力」の育成を学校・家庭・地域が連携して取り組む必要があります。
- 児童生徒数の減少に伴い、新たな要請に対応できる教育現場の柔軟な対応と施設のあり方について検討する必要があります。
- 特別な支援が必要な児童・生徒の生活や学習状態等に応じた支援を行うための支援員の確保とその育成及び運用について課題となっています。
- 子どもたちが人間性豊かで思いやりのある心を養うために、校内でのいじめの実態把握及び対策を講じる必要があります。
- 開かれた学校づくりに引き続き取り組み、保護者や地域との信頼関係をより一層構築する必要があります。
- 子どもたちの特性に応じた適切な指導と支援が行えるよう、教職員の授業力や学級運営力の向上を図る必要があります。
- 学校給食を通じて「食育^{*}」を推進し、正しい食習慣の向上を図る必要があります。
- スポーツテストの結果等を活用し、基礎体力の向上を図る必要があります。
- 平成19年に開始した学校2学期制について、その成果について検証する必要があります。
- 町民アンケート調査では、子どもの育成にもっとも重要なことは「道徳や思いやりなどの心の教育」が最も多い回答がありました。





①キャリア発達の支援

- ・ によりよく生きようとする子どもの育成を目指し、キャリア教育推進事業を展開します。
- ・ 一人ひとりの基礎的・汎用的能力の育成を目指した各学校の「キャリア教育推進プラン」を支援します。
- ・ 町内の各組織の支援体制を確立し、幼小中のキャリア発達の連携を一体化していきます。

②夢の実現を図る学力の向上

- ・子ども達一人ひとりが夢を持ち、夢を実現できる学力が身に付くよう「学力向上推進事業」を展開して行きます。
- ・キャリア教育を意識した授業の実践に努める各学校の「学力向上グランドデザイン」の実践を支援します。
- ・教職員の授業力の向上や知識、指導力を高めるため、各種研修事業を充実します。
- ・支援の必要な子どもたちに対して、適切な支援の充実に努めます。

③人間性豊かな心と健康な体の育成

- ・「人が人とながり、社会をつくっていく子ども」の育成を目指し、生徒指導推進事業を展開して行きます。
- ・子ども達の「規範意識の確立」を目指し、各学校の「生徒指導推進プラン」を支援します。
- ・日常的な運動や体育を充実し、スポーツテストの結果等を活用しながら健康な体をつくりま
- す。
- ・学校給食において地産地消を進め、正しい食生活を養うための食育の充実を図ります。

④特色ある学校づくりの推進

- ・ 学校長のリーダーシップのもと、各学校の環境を活かした特色ある学校づくりに努めます。
- ・ 学校評議員制度やPTA会合等を通して、広く学校経営についての意見を聴くなど、開かれた学校づくりに努めます。
- ・ 2学期制の検証を踏まえ、制度の再構築を進めます。

⑤教育環境の充実

- ・ 質の高い教育を推進するため、教材・教具の充実を図ります。
- ・ 各小学校の今後の児童数の推移を把握し、小学校規模の適正化と新たな教育システムの導入について、国の動向を注視しながら検討します。
- ・ 地域の実情に応じたスクールバス等による通学手段の支援に努めます。

	指 標 名	単位	現 状 値	目 標 値
1	学校生活が楽しいと回答した児童・生徒の割合	%	93.2	98.0
2	授業が分かりやすいと回答した児童・生徒の割合	%	87.8	98.0

- ・保護者は学校行事に積極的に参加し、児童・生徒の安全確保や学校運営に協力しましょう。
- ・地区では、子どもたちを将来の地域の担い手として大切に育て、応援して行きましょう。

施策2 子育て環境の充実

◎施策の目標

棚倉町子ども・子育て支援事業計画に基づき、家庭、地域、企業、行政、学校、幼稚園、保育所等が連携しながら一体となった子育て支援策を推進し、安心して子育てができるまちづくりを目指します。

また、保育サービスを充実させ、働くことと子育てが両立できる環境や、子どもの健やかな成長を見守る地域社会の環境形成を推進します。

◎現状と課題

- 本町では幼稚園を4園設置し幼児教育を推進していますが、少子化により各幼稚園とも年々入園児数が減少傾向にあります。
- 幼稚園と家庭、さらには学校との連携を一層強化し子育て支援策の推進を図っていく必要があります。
- 幼稚園の預かり保育^{*}について、幼稚園により実施時間に隔たりがあり、平等なサービス運営を図る必要があります。
- 保育所について、町政懇談会でも手狭であるとの声が多くありました。新たな保育所の建設については、保護者等の意見を聞きながら進めていく必要があります。
- ひとり親家庭や障がいのある子どもの保護者など、支援の必要な子どもや家庭に対して、各家庭の状況に応じた取り組みが必要です。
- 町民には3年保育の実施を望む声があります。
- 町民アンケート調査において、少子化への対応として「保育料や医療費の助成など経済的負担の軽減」や「延長保育や休日保育の充実」が高い関心をもたれています。





施策3 生涯学習の充実

◎施策の目標

特色のある生涯学習活動を通じて、個々に適した学習の場を提供し、生涯学習内容の充実した情報発信に努め、住民参加と世代間交流の促進による生涯学習活動の充実を目指します。また、町民皆1スポーツを目指し運動施設の充実と機会の提供に努め、みんなが健康で明るい日常生活が送れることを目指します。

◎現状と課題

- 生涯学習事業の参加者が固定化しがちであり、今後は新たな参加者の促進を図る必要があります。
- 住民の自主的・自発的な学習を促進するため、ニーズに対応した学習活動への支援が必要です。
- 生涯学習拠点機能の充実を図るため、文化センターと町立図書館との役割分担や連携等について検討する必要があります。
- 老朽化が進む施設については、計画的に改修を行い生涯学習拠点の充実を図る必要があります。
- 毎年実施しているスポーツ教室については、参加者が年々減少しているため、スポーツ推進員等と連携を図り、より多くの町民が参加できる大会の開催と事業運営に努める必要があります。
- 棚倉運動広場の夜間照明施設の更新並びに町民プールのあり方について検討する必要があります。
- 町民アンケート調査において、生涯学習で重要なことに「各種講座・講演会・セミナーなどの学習機会の拡充」が最も多い回答でした。



◎主要施策

①生涯学習内容の充実

- ・生涯学習の楽しさを広めるため、事業内容の情報提供の充実を図ります。
- ・生涯学習活動を支援するため、社会教育指導員による相談や指導助言の充実を図ります。
- ・生涯学習活動を通じて得られた知識を地域に還元できる仕組みづくりを進めます。

②生涯学習拠点の充実

- ・文化センターと町立図書館の目的に応じた利用促進と、その管理形態の検討並びに施設の改修を計画的に進めます。
- ・図書を利用した事業を展開し、図書館の利用促進を図ります。
- ・発表会や展覧会等、日常の活動の成果を発表する場の充実を図ります。

③青少年・子どもの健全育成

- ・地域の教育力を高め、家庭や地域、学校と協力しながら青少年を育成できるよう、関係機関や地域の指導者等と連携した取り組みを進めます。
- ・町内事業所等と連携した社会体験活動等を通じて、子どもたちの健全育成に努めます。

④生涯スポーツの推進

- ・町民皆 1 スポーツを目指し、総合型地域スポーツクラブ[※]の設立を検討します。
- ・町民の健康づくりと運動促進のため、子どもから高齢者まで、誰もが参加しやすいスポーツプログラムの提供に努めます。
- ・町民プールのあり方について検討します。
- ・スポーツ施設の広域利用について近隣市町村と検討いたします。
- ・体育協会やスポーツ推進員など各種団体との連携や活動を支援し、スポーツを通じた地域コミュニティづくりを促進します。
- ・関係団体と連携して、魅力あるスポーツイベントの開催に努めます。

◎施策の指標

	指 標 名	単位	現 状 値	目 標 値
1	生涯学習講座参加者数	人 / 年	1,382	1,500
2	図書館の貸し出し冊数	冊 / 年	41,312	45,000
3	総合体育館利用者数	人 / 年	28,369	31,000

◎住民の役割

- ・生涯学習活動に自主的、積極的に参加しましょう。
- ・スポーツを通じて健康な体を育みましょう。

施策4 文化・芸術活動の振興

◎施策の目標

文化・芸術活動の振興に向け、文化財の保存や保護、調査研究を進めるとともに、芸術活動を活発化させ住民が多彩な催しに触れることができる、歴史ある文化的なまちを目指します。また、観光施設等との連携を深め、町民や観光客らが歴史・文化に触れられる機会の拡充に取り組みます。

◎現状と課題

- 文化・芸術活動の促進として、更なる事業展開に向けた取組みを進めていく必要があります。
- 文化財の活用内容を広げ、観光事業の充実につなげる等、地域による文化財を活用したまちづくりの気運醸成が必要です。
- 文化財の整備や活用に加え、「歴史遺産保護」に取り組むためには、観光施策などと連携した取組を進める必要があります。
- 地域の伝統文化において後継者の育成や伝承基盤組織への支援等が求められています。
- 子どもたちに棚倉町の郷土芸能や歴史文化を伝承し、郷土愛を育む取組みが必要です。
- 町民の文化・芸術活動を活発化するには、より優れた芸術作品にふれる機会の提供に努める必要があります。
- 町民には文化財や民俗資料等に接する機会を図るための、歴史民俗資料館等の整備を望む声があります。



◎主要施策

①郷土文化の保存と継承

- ・貴重な歴史遺産や文化遺産の確実な伝承と継承を行うとともに、適正な保護に努めます。
- ・郷土芸能の保存会において、後継者の育成と支援を行います。
- ・棚倉城跡の調査、記録保存に努め国指定史跡を目指します。

②歴史や文化資源の活用

- ・子どもたちの郷土愛を育むため、町の歴史や郷土文化について学ぶ機会の充実を図ります。
- ・観光分野と連携し町内史跡や文化財を活用した観光ルートの整備と資源周辺の環境整備を行います。
- ・文化財等を広く公開できる環境整備に努め、住民の文化財への理解と関心を高めます。

③文化活動の推進

- ・各文化団体活動の場として、文化センターや町立図書館の利用促進を図ります。
- ・各文化団体の連携を図り、住民ニーズに沿った文化講座の充実と誰もが文化に親しめる環境づくりを図ります。

④芸術活動の推進

- ・子どもたちの豊かな心を育むため、芸術鑑賞教室の開催など優れた作品に触れる機会の充実を図ります。
- ・文化センターを芸術活動の中核施設として活用していくとともに、住民が優れた芸術作品に触れる機会の提供を図ります。



◎施策の指標

	指 標 名	単位	現 状 値	目 標 値
1	指定文化財の数	件	33	35

◎住民の役割

- ・郷土の歴史と文化に関心を持ち、自ら学習しましょう。
- ・地区の行事に参加し継承していきましょう。

国・県・町指定文化財一覧

(平成27年1月現在)

別	種 類	指定年月日	名 称	所 在 地	備 考
国	史跡	平 26・ 3・18	流廃寺跡	流	
〃	重文（工）	昭 25・ 8・29	ながふくりん た ち 長覆輪太刀 1口	馬 場	
〃	重文（工）	昭 25・ 8・29	長覆輪太刀 1口	〃	
〃	重文（工）	昭 34・ 6・27	あかいとおどしやいざんけつ 赤絲威鎧残闕 1括	〃	
〃	重文（工）	昭 36・ 2・27	どうはち 銅鉢（どうはつ） 4口	八 槻	
〃	重無形民文	平 16・ 2・ 6	つ つ こ わけじんじや お たうえ 都々古別神社の御田植	〃	
〃	重文（建）	平 26・12・10	都々古別神社本殿	馬 場	
〃	重美（工）	昭 18・10・ 1	どうしょう 銅鐘 1口	新 町	
〃	重美（彫）	昭 19・ 7・ 6	き づくりじゅういちめんかんのんりゅうぞう 木造十一面観音立像 1 軀	八 槻	
県	重文（書）	昭 30・ 2・ 4	しょう ごいんどうこうたんざく 聖護院道興短冊 1 幅	八 槻	
〃	天然記念物	昭 30・ 2・ 4	ふたはしらじんじや 二柱神社のスギ	寺 山	
〃	重文（工）	昭 30・ 2・ 4	どうせいつりとうろう 銅製釣灯籠 2 基	八 槻	
〃	天然記念物	昭 51・ 5・ 4	棚倉城跡の大ケヤキ	城 跡	
〃	重文（書）	昭 53・ 4・ 7	もんじょ 八槻文書 2 4 2 点	八 槻	
〃	重有民文	昭 54・ 3・ 2	こ めん 八槻都々古別神社の古面 1 7 口	八 槻	
〃	重無民文（芸）	昭 54・ 3・23	八槻都々古別神社の神楽	八 槻	
〃	重文（工）	昭 57・ 3・30	八槻都々古別神社御正体	八 槻	
〃	重文（工）	昭 57・ 3・30	馬場都々古別神社御正体	馬 場	
〃	重無民文	昭 63・ 3・22	ますみょうじん ますおく ぎょうじ お榊明神の榊送り行事	福井・玉野 一色・蓑輪	
〃	重文（工）	平 8・ 3・23	銅鉢 1 口	八 槻	
〃	重文（工）	平 15・ 3・25	ほこがたさい ぐ 銚形祭具 3 本	馬 場	
〃	重文（考古）	平 15・ 3・25	流廃寺跡出土金銀象嵌鉄剣 1 口	棚 倉	
〃	重文（古文）	平 17・ 4・15	都々古別神社文書等 2 2 点	馬 場	
〃	重文（典籍）	平 20・ 4・ 4	大般若経 6 0 0 帖	八 槻	
〃	重文（建）	平 25・ 4・ 5	八槻家住宅 旧主屋及び書院棟・表門・脇門 4 棟	八 槻	
町	天然記念物	昭 54・ 5・30	希望の桜	逆 川	
〃	天然記念物	昭 54・ 5・30	はなぞの こう や まき 花園の高野槇	花 園	
〃	有形	昭 55・ 5・31	蓮家寺山門	新 町	
〃	無形	昭 61・10・20	お榊明神遷座の行事	福井・玉野 一色・蓑輪	
〃	有形	平 18・ 3・24	阿部正備茶室	棚 倉	
〃	有形	平 19・ 4・ 2	銅造十一面観音菩薩坐像	八 槻	
〃	有形	平 19・ 4・ 2	銅造観音菩薩立像	八 槻	
〃	有形	平 19・ 4・ 2	銅造地藏菩薩立像	古 町	
〃	有形	平 19・ 4・ 2	木造大黒天立像	馬 場	

*国指定：9 件（うち重美：2 件） *県指定：1 6 件 *町指定：9 件

資料：生涯学習課

優 秀 賞

住んでみたい10年後の棚倉町



棚倉小学校 2年 齋藤 友貴